

千葉県立博物館の事業に係る自己評価票（令和元年度事業）

達成度（数値達成度のめやす）		自己評価	総合評価
達成	目標値≧100%	4	A
ほぼ達成	目標値≧80%	3	B
やや不十分	目標値≧50%	2	C
不十分	目標値<50%	1	D

満足度欄の達成度		自己評価
達成	達成値≧75%	4
ほぼ達成	達成値≧65%	3
やや不十分	達成値≧50%	2
不十分	達成値<50%	1

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考	
			上段：達成値	下段：目標値	値の説明				数値
I	取蔵資料の整理・保存有効活用・調査研究	取蔵資料	1	博物館資料の受入等	R1度実績	29827件	3	A	年間の登録点数。購入、寄贈、館員による収集、保管換え。新規寄託など。目標値は、H28-H30年度の平均値
					館設定の目標	35000件			
			2	資料の情報化・公開実績	R1度実績	54549点	4		情報システム登録点数。
					前年度実績	38797点			
			3						
			取蔵資料の有効活用	4	館外貸出（外部機関等展示等）	R1度実績	18件		2
		前年度実績				26件			
		5		館内利用（学術調査等）	R1度実績	197559件	4		
			前年度実績		194480件				
		6	著作物資料への利用（出版物掲載等）	R1度実績	46件	4	出版物、放送。館外（撮影、デジタル情報の利用）、館内（出版）を全てカウント。		
				前年度実績	35件				
		調査研究	7	調査事案件数	件数	R1年度実績	85件	3	A
前年度実績	100件								
8	共同調査事案件数		件数	R1年度実績	15件	4			
				前年度実績	7件				
9	研究成果の公開状況		論文研究報告	R1年度実績	80件	4			
				前年度実績	69件				
大項目 I の総合評価（A～D）							A		
博物館コメント	<ul style="list-style-type: none"> ●（項目1-2）：資料の受入点数が減ったのは、主に、図書・雑誌の登録件数が減少したためである。 ●（項目5）：前年度までは「企画展示等で使用した点数」の数値を提出（（R1：1005点，H30：2921点，H29：1084点）してきたが、今回は、より現実を反映する数値とおもわれる値【GBIFなど標本データの提供、館内利用（研究）、研究用貸出の数値の合計】を示した。 ●（項目7-9）：調査研究事業においては着実に実績をあげることができた。 								

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考		
			上段：達成値	下段：目標値	値の説明	数値					
II	入館者数と来館者の満足度	来館状況	1	博物館	入館者数	令和元年度実績	108,751人	2	C	●季節展：春の展示-千葉の鉄道物語、秋の展示-カミツギガメ、春の展示-うめ・もも・さくら、●トビックス展：金属鉱物資源展、人間国宝・秋山逸生の技、●チバミュージアムフェスタ2020「オリンピック・パラリンピックと千葉のスポーツ史」	
						前年度実績	154,482人				
			2	企画展（ほにゅうるい）	入館者数	令和元年度実績	24,165人	1			
						前年度実績	52,776人				
			3	季節展・トビックス展	入館者数	令和元年度実績	56,524人	3			
						前年度実績	59,391人				
		展示の充実	4	常設展示	更新回数	令和元年度実績	39回	2			B
						前年度実績	53回				
			5	企画展（ほにゅうるい）	実施回数	令和元年度実績	1回	4			
前年度実績	1回										
6	トビックス展等	実施回数	令和元年度実績	18回	1	A					
			前年度実績	48回							
総合的な満足度	7	アンケート満足度	「とても良かった」+「良かった」の割合	令和元年度実績	91%	4					
				前年度実績							
	8										
大項目IIの総合評価（A～D）							B				
博物館コメント	<ul style="list-style-type: none"> ●（項目1）：全体の入館者数の減少は、9月の台風、年度末の新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館等による影響と思われる。 ●（項目2）：企画展については前年度のテーマが恐竜であったため「達成状況1」であったが、入館者数は例年通りの夏期のレベルの入館者を迎えることができた。 										
III	財源の確保	入場料	1	入場料収入	達成率	R1年度実績	96%	3	A	※記入した割合は、達成率=(R1年度値:7532670)/(目標値:7850000)とした。(H30年度実績は164%)	
						前年度実績					
		外部資金	2	外部資金の獲得	件数	R1年度実績	27件	4			
						前年度実績	27件				
大項目IIIの総合評価（A～D）							A				
博物館コメント	今年度は目標通りの入場料を達成し、また外部資金も目標件数分を獲得することができた。										
IV	広報活動の積極的な展開	広報情報発信	1	HP等の情報発信	アップ数	R1年度実績	1015回	3	B	実績は、新規追加ファイルと更新ファイルの合計数 情報システムHPのアクセス件数。目標値はH26-30年度のアクセス件数の平均値24万件。	
						前年度実績	1045回				
			2	HPでの利用状況	アクセス数	令和元年度実績	129,099件	2			
						前年度実績	218,685件				
			3	報道機関への情報発信	取材件数	令和元年度実績	126件	4			
						前年度実績	120件				
大項目IVの総合評価（A～D）							B				
博物館コメント	報道機関への発信や情報発信数は例年並みであるが、アクセス数は減少傾向にある。										

分類	大項目	中項目	小項目				達成状況	総合評価	備考
			上段：達成値 下段：目標値		値の説明	数値			
V	学校及び地域（関係団体）との連携・協働	学校との連携	1	学校利用受入	学校数	令和元年度実績	102校	4	
					前年度実績	96校			
			2	入館者数	令和元年度実績	5966人	3		
					前年度実績	7289人			
			3	生徒・児童	入館者数	令和元年度実績	24014人	2	
		前年度実績				38110人			
		4	博学連携（幼小中高への出前講座等）	学校数	令和元年度実績	14校	2		
					前年度実績	22校			
		5	利用者数	令和元年度実績	745人	2			
				前年度実績	1,431人				
地域関係団体との連携	6	団体数	令和元年度実績	86団体	2				
			前年度実績	138団体					
	7	連携・共催（大学、NPO等）	利用回数	令和元年度実績	90回	2			
				前年度実績	152回				
	8	利用者数	令和元年度実績	3101人	2				
前年度実績			5302人						
9	友の会活動（博物館サークル活動）	利用人数	令和元年度実績	735人	4				
			前年度実績	720人					
10	ボランティア活動	活動延人数	令和元年度実績	175人	4				
			前年度実績	131人					
大項目Vの総合評価（A～D）							B		
博物館コメント	<ul style="list-style-type: none"> ●（項目1）：学校との連携は、おおむね昨年並みである。 ●（項目6-10）：博物館サークル・ボランティア活動（項目9-10）の数値が堅調あるいは上向きであった理由は、博物館博物館のコアな利用者であるハイアマチュア層の博物館の利用が着実なものとなった成果と考えられる。今後は、大学やNPO等（項目6-8）という広い窓口の働きかけも同時におこなっていく必要がある。 ●（項目4-8）：コンプライアンスや効率化の見地から、現在博物館と他機関との連携内容の見直しをおこなっており、この点がR1の連携数減少の主な理由となっている。 								

分類	大項目	中項目	小 項 目				達成 状況	総合 評価	備考	
			上段：達成値 下段：目標値		値の説明	数値				
VI	教育・普及 活動	来館状況	1	ミュージアム・トーク	参加者数	令和元年度実績	2142人	2	B	展示関連行事・山のFM行事 参加者含む ・展示関連行事：811人 ・山のFM行事：150人 講座・観察会、体験イベントと重なる参加者あり 講座・観察会：407人 体験イベント：4971人
						前年度実績	3275人			
			2	講座・観察会	参加者数	令和元年度実績	1945人	3		
						前年度実績	2289人			
			3	展示関連行事	参加者数	令和元年度実績	5378人	4		
						前年度実績	3007人			
			4	体験イベント	参加者数	令和元年度実績	9601人	4		
						前年度実績	1066人			
		5	体験教室	中央博調査隊・森の調査隊	令和元年度実績	1814人	2			
					前年度実績	2656人				
		6								
		7	自然誌フェスタ	参加者数	令和元年度実績	932人	4			
					前年度実績	838人				
		8	山のフィールドミュージアム行事 (注：館外)	参加者数	令和元年度実績	150人	1			
					前年度実績	395人				
		総合的な 満足度	9							講座ごとにアンケートは実施していないため未記入。
			10							
11										
12										
13										
14										
15										
利用状況	17	相談件数 (来館、メール、電話等)	利用件数	令和元年度実績	331件	4	A			
				前年度実績	225件					
大項目VIの総合評価 (A~D)							B			
博物館コメント	<ul style="list-style-type: none"> ●(項目1-8)：講座や観察会等の行事の見直しを現在行っているなか、R1年度は企画展開連の講座等(項目3-4)に注力した結果、展示関連行事への参加者が著しく増加した。 ●R1年度講座・観察会開催予定数(105件)のうち、台風や雨の影響で中止となったものは4件(うち山の学校2件)、新型コロナの影響による中止は2件と、台風・コロナによるR1年度行事への影響はそれほど深刻ではなかった。 									

分類	大項目	中項目	小 項 目			達成 状況	総合 評価	備考		
			上段：達成値	下段：目標値	値の説明				数値	
VII	人材育成と 安全管理	実習 研修	1	博物館実習	令和元年度実績	16人	4	H29～教員の専門部会（博物館学習 （教員団体）を除いたため。		
					前年度実績	16人				
			2	教員等の研修	令和元年度実績	71人	1			
					前年度実績	233人				
			3	職場体験	令和元年度実績	38人	2			
					前年度実績	62人				
			4	インターンシップ	令和元年度実績	43人	4			
					前年度実績	24人				
		安全管理	5	研修会の開催	実施回数	令和元年度実績	1回		4	A
					館の計画	1回				
6	防災訓練実施等		実施回数	令和元年度実績	1回					
			館の計画	1回						
大項目VIIの総合評価（A～D）						A				
博物館コメント	実習や研修はそのクオリティーを維持するため、受け入れ人数を調整しながら行っている。									

分類	大項目	中項目	小項目			達成状況	総合評価	備考
			上段：達成値	下段：目標値	値の説明			
Ⅷ	観光資源としての活用	観光連携	1	県外来館団体入込	令和元年度実績	14団体	2	B
					前年度実績	20団体		
			2		令和元年度実績	833人	3	
					前年度実績	843人		
			3	外国人来館入込			4	
			4		令和元年度実績	252人		
					前年度実績	235人		
大項目Ⅷの総合評価（A～D）						B		
博物館コメント	変動はあるものの、県外からの来館者や外国人は4年間ほぼ同じレベルの実績を維持している。							
総合評価（A～D） [各達成度の平均]						B		
総合評価と次年度への対策	全体的に、例年通りの実績を維持している。企画展をはじめ、毎年の展示の内容は入館者数等への影響が大きく、今後とも魅力的で質の高い展示事業の推進と適切な情報発信に努めていく。講座・体験事業については、現在見直し中であり、実施対象や講座そのものの魅力等を考慮し、R1年度のように展示事業との関係を重要視するなど、内容などをこれからも検討していく。							